

年金ポスト

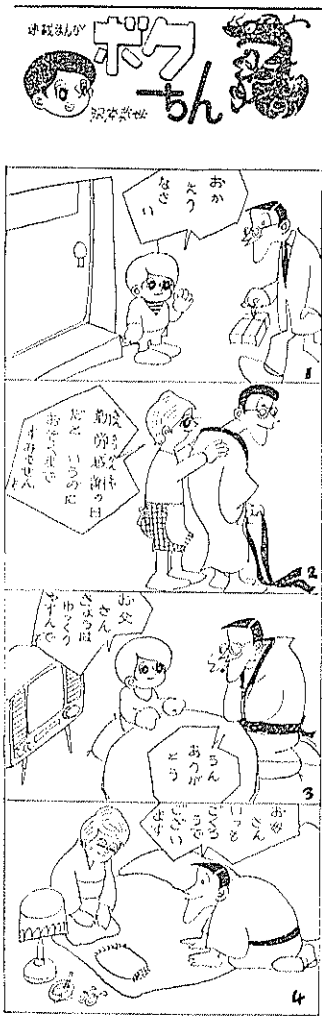
国民年金のあらまし

よくなる給付金

みんな加入しましょう

年金制度が発足してことしの十一月は五周年となります。この制度は、農、漁業、商業など家庭にあわる人たちのためにつくられたいは新しい恩給制度です。

老後を幸せに暮すことはみんなの願うところで、若く健康で自由なく暮している人々には、関心がないのですが、年をとるにしたがって前の考えとは反対に、なんとなく不安定な気持ちとなり子供たちをたよるといった傾向になりやすいものです。このような悩みを将来取り除いてくれるものはなんといいても国民年金制度だといえます。



20歳以上で明治44年4月2日以後に出生した日本人で、現在他の年金に加入していない方は、必ず国民年金に加入しなければなりません。

このほど一市民の方より塾問題について市の教育委員会は如何なる考えを持っているか、との問合せに對しお答えします。
現在市内の小、中学校の児童、生徒の通っている塾は習字ピアノヴァイオリン、バレエソロバン、学習の六種類にわかれ情報教育を目的とした塾は、各々数カ所、補習教育を目的とした塾は南園市内でも相当教育ありますが、

塾問題について

塾問題について。万一にも塾での補習教育のため正常な学校教育に欠けることが、あつてはならないことはとくに注意するところであります。

せん。しかもこの制度は年々少しずつ改善されかつ五年ごとに暮らしに見合うよう年金額が改正されることになっており、昭和41年度には年金額は少なくとも現行の二倍以上に引きあがるよう検討されています。

このように将来非常に明るい望みがあります。年金制度にまだ加入していない方は、ぜひ加入していただきたいです。

現職の教員で現在当委員会に承認申請は一人も有りません。委員会としてはもちろん、正常な教育は学校教育にまつべきであると考え

もしありましたら、早速市役所市民課年金係りへ申し出て加入の手続をとってください。!!
年を取って、同じ年の人たちが年金の給付を受けているのに、自分一人が貰えないということのないよう、いまから万全の処理をこうじておくことが大切です。そのときになっていくら申請をしても年金を受けることはできません。

しかし、現状は塾ムードと申しましょうか、今直ちにこれを処理するということは、諸種の事情から至難なことでありますが、将来は父兄に良く反省して、いただき学校と連絡を密にして、学校教育の充実を一層図ることに努力しとくに補習の必要があれば学校でなされるよう望んでやみません。
南園市教育委員会

無料 人権相談所
毎月20日 中町公民館

敬治 芳照
長直 弥
橋本 田交
高島 浜入
田岩 浜村
上野 瓶前
田

人権擁護委員

保険料は忘れずに 納入しましょう

この年金を受けるためには、保険料を納めなくてはなりません。保険料は20歳から40歳までは月百円、
35歳以上は月百五十円
と決められており、別に国が保険料の半額を積み立てています。

保険料は期限内に納めなくてはなりません。もし保険料を納めていないと、万一ケガをしたり、夫をなくした場合、障害、または母子年金を貰うことができません。また、被保険者が3年以上保険料を納めて死亡した場合は、納めた年数により死亡一時金が支給されます。このような不幸な場合をよく考えて、保険料は忘れずに納めてください。

また、保険料を納められないときは、保険料の免除の手続をする必要があります。免除になっても、国の負担額が積み立てられ、年金を受けることができます。しかし免除の場合は年金額が納めたときよりも少なくなりますので、余裕ができたときは免除期間分の保険料を後から払っておく必要があります。